

## 生活排水対策推進計画(第3期) 生活排水処理率の算出方法

区分	2016年 [平成28年度]		2024年 [平成36年]				
	現況 ①	下水道等 現況			目標		
		数値 ②	差分(①-②)	説明	数値 ③	差分(③-②)	説明
総人口	176,518	163,000	-13,518	【想定人口】注) × 【H36の各地区の人口割合 (佐倉市人口ビジョン推計から)】 × 【H28の各地区内での各字の人口割合】 × => 全部の字の数字を合算	163,000	0	
流域関連 公共下水道	159,230	147,216	-12,014	自然減	152,040	4,824	整備済区域の未接続人口(3,863)が接続 +下水道拡張部分のうち961が接続 (拡張部分の約50%が接続と想定)
農業集落排水施設	251	213	-38	自然減	213	0	
通常型 合併処理浄化槽	501人槽以上 201~500人槽 200人槽以下	0 5 3,447	0 5 77	自然減(-294) +年間20基(+371)の増設	0 5 2,428	0 0 -1,096	- 年間20基(-371)の増設 - 725(公共下水道に転換)
高度処理型 合併処理浄化槽	501人槽以上 201~500人槽 200人槽以下	0 0 4,215	0 0 -390	自然減	0 0 3,406	0 0 -419	- 790(公共下水道に転換) + 年間20基(+371)の増設
単独処理浄化槽	7,949	7,053	-896	自然減(-782) - 通常型合併浄化槽に転換 (-371)	4,146	-2,907	公共下水道に転換
し尿処理場利用	1,421	1,164	-257		762	-402	
生活排水処理率(%)	92.7%	92.8%			95.5%		

- 注) 総人口は、佐倉市汚水適正処理構想(平成28年3月見直し)の想定人口を採用した
- 注) 下水道等現況は、下水道や高度処理型合併処理浄化槽が現状(平成28年度)からまったく普及しない場合を想定
- 注) 目標は、佐倉市汚水適正処理構想(平成28年3月見直し)の整備目標を踏まえ、これまでと同様に高度処理型合併処理浄化槽の普及設置が進んだ場合を想定